

大井川流域の治山事業の歩み

関東森林管理局 大井川治山センター

はじめに

「箱根八里は馬でも越すが、越すに越されぬ大井川」と歌われた大井川は、南アルプスの標高3,000m級の山々に源を発し、静岡県のおぼ中央部を縦貫して駿河湾に注ぐ幹川流路延長168km、流域面積1,280km²の大河川です。

源流部一帯は、間ノ岳、塩見岳、赤石岳等の名峰がそびえ、南アルプス国立公園や奥大井県立自然公園に指定されるなど豊かな自然を誇る一方で、中央構造線と糸魚川―静岡構造線に挟まれ、複雑に断層が交錯する地質条件と、降雨も多く急峻という厳しい自然条件のため、侵食が著しく、山地荒廃が進んでいます。

昭和30年代以降、人々の環境保全への関心が高まるなか、静岡県からの流域保全についての要請等も踏まえ、当該流域の荒地を復旧し、豊かな暮らしを実現することを目指して、昭和41年度から東京営林局（現在の関東森林管理局）が、大井川上流域の荒廃した民有林を対象とした民有林直轄治山事業を実施することになりました。

平成元年度以降は、組織の編成に伴い静岡営林署（現在の静岡森林管理署）で実施していましたが、平成13年度に大井川中流域の榛原川地区を事業区域に加え、新たに発足した関東森林管理局直轄の大井川治山センターが実施するに至っています。



榛原川流域の復旧状況

センター概要

所在地 静岡県榛原郡川根本町千頭950-2

事業区域面積 36,804ha
うち大井川地区 34,914ha
うち榛原川地区 1,890ha

関係自治体 静岡県、静岡市、川根本町

大井川治山センターは、民有林直轄治山事業を専門に行う機関として、平成13年に川根本町に設置されました。民有林直轄治山事業は、事業規模の大きさ、高度な技術の必要性などを考慮し、国土保全上特に重要と認められるものについて、都道府県からの要請を踏まえて、国が民有林において行う事業です。

大井川治山センターでは、静岡県静岡市の北部に位置する大井川上流域と、川根本町の西部に位置する大井川中流域の榛原川地区を事業エリアとして、事業エリア内の民有林に多数所在する荒地の復旧等に取り組んでいます。

また、復旧対策のほか技術開発や普及啓発活動にも力を入れています。



大井川治山センター庁舎

■:センター管轄区域



これまでの取組及び 今後の整備方針

急流河川である大井川の流域は、年間降水量が3,000mmを超えており、大きな災害に見舞われた記録が残っています。明治38年から昭和40年までの間には人的被害や家屋全壊などの災害が幾度となく発生し

ていました。

大井川治山センターでは、事業開始以降、関東森林管理局長が作成する大井川地区民有林直轄治山事業全体計画に基づき、荒廃渓流にある不安定土砂の移動や侵食を防止する溪間工や、崩壊した山腹斜面を安定させ表土の侵食防止を行い、早期に緑化を図る山腹工を継続して実施してきました。その成果もあって、近年では被害が減少傾向にあり、これまで整備してきた治山施設が効果を発揮しているところです。

また、今後も大井川地区民有林直轄治山事業全体計画に定められた整備目標・整備方針に基づき山地災害の発生リスクが高い箇所から優先的に整備するとともに、集中豪雨などの自然災害により新たな荒廃地が発生した場合には、災害復旧事業によって対処するなど、地元自治体ほか地域の要望も踏まえつつ、土地所有者や関係機関との調整を図り、整備を進めてまいります。



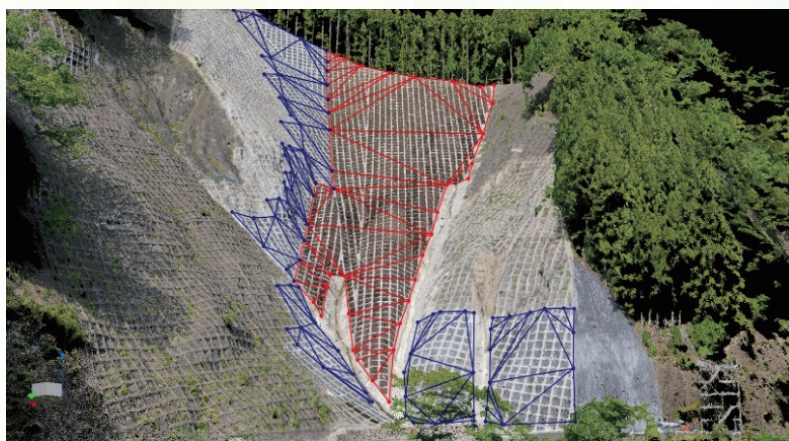
榛原川流域の復旧状況(山腹工)



大井川流域の復旧状況(溪間工)

技術開発

大井川治山センターでは、治山工事施工の中で、新たな工法やコスト縮減に係る工法等の開発及び検証等を行っています。また、ICT技術の導入に向け、UAV写真測量及び地上レーザースキャナ測量(TLS測量)と従来の巻尺を用いた測量との比較・検証や、衛星通信を活用し遠隔地にある工事現場や施設を現場に行かずに確認する遠隔臨場の試行も行っています。



UAV 3次元測量における面積計測

おわりに

治山事業は、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から国民の生命・財産を保全するとともに、水源の涵養、生活環境の保全・形成等を図る極めて重要な国土保全施策の一つであり、安全で安心できる豊かなくらしの実現を図るうえで必要不可欠な事業です。

また、事業を円滑に実施するためには、地元自治体や土地所有者の方々をはじめ、地域の皆様の理解や協力が不可欠です。このことから、大井川治山センターでは、毎年地元への事業説明会の開催、登山道の清掃活動、地域イベントへの参加、庁舎内で治山施設の模型やパネル展示を行うなど、治山事業の普及啓発活動も積極的に行っています。これからも、地元とのつながりを大切にしながら、地域の皆様が安全で安心して暮らせる地域づくりに貢献できるよう取り組んでまいります。



治山施設の模型展示